

図書館サポーターズだより

明日に吹く風

夏休みも終わり、月の綺麗なこの季節、読書をしながらゆっくりするのも風情があり良いですね。さて、今回も図書館サポーターが皆さんにオススメの本を紹介します！

～図書館サポーター推薦図書～

『絵本処方箋』：落合 恵子 著 (019.53 || 015)

ふと寂しいときはありませんか？もしくは無性に怒りたくなったり、思いつき笑いたくなったりすることはないでしょうか？そんなときに役立つのが、絵本という名の処方箋「絵本処方箋」です。この本はあなたの気持ちや症状に合わせて、心に効く絵本たち計 73 冊の中から適切な絵本を処方してくれます。処方する絵本はロングセラーなものから珍しい一冊までさまざまです。実際に病院や介護現場で多くの人に読まれており、子どもや絵本好きな方だけでなく、大人の方にもおすすめできる一冊となっています。ぜひ手にとってみてください。きっと一冊の絵本があなたの心を癒してくれるはずです。 (N・Y)

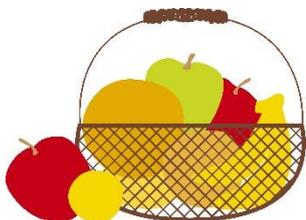
『動物翻訳家』：片野 ゆか 著 (480.76 || Ka82)

今年、可愛らしい動物がモチーフのアニメが放送され、夏休みには再放送もされ、その影響により注目を浴びたのが動物園です。そんな動物園に居る動物たちと飼育員さんたちとの心温まるノンフィクションを書いている本が、こちらの本です。

動物たちの心の声に耳を傾け、飼育員さんがそれに応えていく。彼らは「翻訳家」として、どのように動物たちの幸せな生活を作っていったのか？それを著したのが、この四編のリアルストーリーです。この本の中には、私たちが通う茨キリのある日立市の動物園、「日立市かみね動物園」が舞台の物語も出てきますよ！動物園に行ってみたい——。これだから動物園は面白い——。そんな風に思ってもらえる渾身の一冊になること、間違いなしです。 (M・S)

『ナイルパーチの女子会』：柚木 麻子 著 (913.6 || Y99)

大手商社に勤めるキャリアウーマン・志村栄利子。彼女の密かな楽しみは、同い年の人気主婦ブログ『おひょうのダメ奥さん日記』を読むこと。栄利子は「おひょう」独特の価値観と切り口で書かれる文章に、日々癒されていた。その「おひょう」こと丸尾翔子は、夫と二人で暮らしているが、実は家族を捨てて出て行った母親と、傲慢な父親が気がかりで仕方がなかった。その 2 人が偶然にも近所に住んでいたところから物語は加速し、二人の関係は思わぬ方向へと進んでゆく…。ちなみに、「ナイルパーチ」とは、90年代にスズキとして流通していた魚のことで、一つの生態系を壊してしまう程の凶暴性を持つ外来生物とのこと。表紙の爽やかさからは想像もつかない、女同士の関係について知りたいあなたにオススメです。 (Y・S)



* 図書はメインカウンター脇にあります。ご利用ください。